

平成30年度 第6回

日南市教育委員会

会議録

平成30年8月22日(水) 午後3時から
日南市役所・別館2階会議室

1 会議の名称 平成 30 年度教育委員会 第 6 回会議（定例）

2 会議日時 平成 30 年 8 月 22 日(水)
午後 3 時から午後 4 時 30 分まで

3 出欠確認

(1) 出席委員 黒木康英 迫元茂保 郷谷純一
崎村洋子 坂元由香

(2) 事務局 教育部長兼学校教育課長
生涯学習課長
学校教育課学校教育担当監
学校教育課長補佐兼管理係長
学校教育課管理係主査

4 場所 日南市役所・別館 2 階会議室

5 傍聴者 2 名

6 開会

【黒木教育長】

「それでは、ただいまから平成 30 年度第 6 回日南市教育委員会定例会を始めさせていただきます。」

7 出席者及び傍聴者確認

【黒木教育長】

「出席者の確認をいたします。教育委員 5 名全員出席でございます。それでは事務局の方出席者の確認をお願いします。」

【倉元部長】

「事務局は全員出席です。」

【黒木教育長】

「本日は傍聴、ありがとうございます。」

8 活動報告

(1) 教育長活動報告

【黒木教育長】 ※ 資料により、活動内容を報告

それでは、7月25日から本日までの教育長の活動で、主だったものを報告させていただきます。

・まず、市教委が主催しています市塾についてまとめて報告します。7月25日の南浦塾に始まった講座は、絵画、陶芸、木工に実数355名の児童が参加し、工夫をしながら熱心に制作していました。

なお、今年度から、100円の参加費を徴収しました。

30日の定平塾は、79名の参加、処平塾は、国語が102名、社会が65名、数学が152名、理科が127名総参加者は880名でした。社会科では、市内の戦争跡地を3台のバスに分乗し、岡本専門官の案内で当時の悲惨な戦況を学びました。数学では、日南高校の生徒が個別指導をしてくれたことが、生徒にとっては励みになったようでした。理科については、座学が多くなったことへの反省がありました。市塾の定着が見え始めましたが、特に処平塾は、生徒にとってより興味深い講座の開設に意欲が必要と感じました。

申し添えます。8月7日に宮崎大学主催の算数自由研究講座が開設され、これには、午前午後約150名の児童が参加しました。

・7月26日の図書館協議会では、29年度の利用状況等について説明し、委員の意見を求めました。貸し出し冊数、貸出率共に、まなびピアが抜けています。来館率は、本館が24.5パーセント、まなびピアが39.8パーセント、北郷が6.9パーセント、南郷が13.9パーセントでした。

「旅する読書」達成実績は、50冊達成が150名、100冊達成が107名でした。

・7月31日、わかすぎ塾では、防災をとおして共生の在り方を学び、学校においては、常々コミュニケーション力を付けることや思いやりの心が大切であることを学びました。このような取組が、いじめや不登校をなくすことにもつながることに気づいた一日ではなかったのかと思います。

・8月1日、市教委主催の教育講演会を開催いたしました。黒木瑞希さんを講師に招き、性同一性障害に向き合う苦悩をありのままに聞かせていただきました。学校教育において、今ほとんど指導等準備が出来ていない状態で、計画的な指導方法を早急に確立する必要があると痛感しました。

・8月2日、先月大阪に出張し見聞を広めたことについて、教育委員会が取り組むべきこと、子ども課、福祉課、健康増進課がすべきことなど協議がなされました。市教委は、貧困の連鎖を断ち切るためにも、望まない妊娠をさせないための性教育と人権教育の充実に特に力

を入れる必要があることを確認しました。

・ 8月6～7日、県市町村教育長協議会研修会に出会しました。1日目は、分科会があり、私は第一分科会「人事異動」について協議をしました。私が特に強調したのは、採用試験において優秀な人材を確保するために、講師枠を設けたらどうかということです。社会人枠があるのなら、まして60歳まで採用枠を広げるのだったら、優秀な若い人を確実に採用して欲しいと強く意見を述べました。今後も言い続けます。

2日目は、LGBTの研修会と県教育庁の説明がありました。

・ 8月7日、国際塾の東京研修の出発式がありましたが、台風19号の影響で、20日延期を決めました。

・ 8月9日、ALTの辞令交付をしました。アメリカから30歳の男性ケランさん、イギリスから25歳の女性ダニエルさん、アメリカから52歳の男性ジェレミさんが一緒に仕事をすることになりました。

アレックス、アリアン、シドのように、いつも児童生徒の近くにいてくれることを期待しています。

・ 8月10日、放課後子ども教室地区運営委員会と学校支援本部事業地域教育協議会が開催されました。コーディネーターの皆さん、ボランティアの皆さんが、子どもの安全を配慮しながら一生懸命に頑張っていていただいていることに感謝です。

・ 8月18日と19日は、小倉処平の墓前祭と日南市戦没者追悼式に出席しました。戦没者追悼式では、吾田中学校の生徒会役員が「平和の誓い」を読み上げました。

日本における日常の平和が当たり前の時代に、世界に目を向け、あらためて平和の尊さを知る機会は、彼らにとって貴重な経験であり、日南市全体にその輪を広げていきたいと思えます。

そして本日です。以上で報告を終わります

9 前回の議事録承認

第4回の議事録について了承

10 報告

(1) 学校施設におけるブロック塀について 倉元部長説明

1 1 議題について

協議 1 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

(和田補佐)	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について説明。
(黒木教育長)	河原先生の意見ということで掲載させていただきましたが、ある程度の評価はいただいていると思っております。 目を通していただいて、何かありましたらお願いします。 よろしいですか。 それでは、河原先生の評価をありがたく受けて平成 30 年度の評価についても、このような評価がいただけるように努力していきたいと思います。

協議 2 ふれあいコミュニケーションについて

(和田補佐)	平成 30 年度ふれあいコミュニケーションについて説明。
(黒木教育長)	ふれあいコミュニケーションについては、よろしいでしょうか。

協議 3 9 月議会上程議案等について

(倉元部長)	9 月議会上程議案等について説明。(学校教育課関係分)
(影山課長)	9 月議会上程議案等について説明。(生涯学習課関係分)
(黒木教育長)	何か質問はありますか。
(迫元委員)	学事係の平成 31 年新入学児童に係る新入学用品費入学前支給分は、今年初めてですか。
(倉元部長)	今年初めてです。
(迫元委員)	今年からは、毎年ということですか。
(倉元部長)	はい。今までは新年度予算でしたが、今年度からは 3 月支給になりましたので、補正予算をくみます。
(黒木教育長)	準要保護の家庭の子どもたちの入学準備金として、入学してから

	では遅いのではないかとということが議会でもでていました。ようやく今年度から事前に支給することが可能になりました。いつもは5月に支給していたものを3月に支給するということです。
--	---

協議4 規則改正について

(和田補佐)	日南市学校給食共同調理場設置条例施行規則の一部を改正する規則について説明。
(黒木教育長)	これについては、よろしいでしょうか。

12 その他

- (1) 9月行事予定について
- (2) 日南市教育支援センター参観及び相談員との意見交換会
 - ① 日時 平成30年9月25日(火)、午前10時30分から
 - ② 場所 日南市教育支援センター
- (3) 第7回 教育委員会会議(定例)
 - ① 日時 平成30年9月25日(火)、午後1時30分から
 - ② 場所 文化センター第1多目的ホール

13 閉会